

# 心の花

編輯主幹 佐々木信綱

第十卷第八(八月一日發行)

井上博士の『荷田春滿と其知己』は世に知られざる翁の逸事を紹介せられ三浦文學士の譯『舞踏會』は可憐を極め小杉博士及樫尾文學士は『古今傳授』に就て縦横に論ぜられ八風氏の譯『葬具師』は鬼氣人を襲ひ昇曙夢氏の『漲水物語』亦怪なり其他井上通泰石樽千亦佐々木信綱氏を始め美文に韻文に作物例に因て賑はしく緑蔭之を緋けば清風自ら生ぜむ

毎月短歌題あり、投稿を歓迎す、

半年前金七拾五錢、見本一冊拾三錢

日本橋區本石町一ノ一

竹柏會出版部

婦人と小供  
愛讀者に告ぐ

左記割引券切抜き御注文の方は  
弘道館發行書籍は定價の壹割五分引にて御注文に應ず

但し特價物(日本家庭辭書●特價の類)及  
ひ雜誌は五分引とす

弘道館發行書籍割引券

本券有効期限

(明治三十九年九月三十日迄)

東京 弘道館 券 引 割

東京橋區南大工町一

弘道館

◎本券は婦人と子供讀者以外に應用する事  
御斷申置候

◎弊館發兌目錄御入用の方は郵券貳錢を送付  
せらるれば直に遞送す